

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 平成30年度

施策コード	513	施策	安全で健康な生活環境の保全と自然共生の推進
管理事業	環境汚染対策事業		1 枚のうち 1 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
① 環境監視事業	環境保全課	大気汚染の状況及び水質汚濁の状況、一般環境及び道路交通等の騒音状況の環境測定を行う。ダイオキシン類、一般環境騒音、ため池の環境測定は市単独で実施。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 (千円) 71,760	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	環境監視業務は、法で定められた範囲内で、より効果的かつ効率的な手法を検討する必要があります。 大気環境監視について、測定機器の老朽化が進んでおり、計画的な更新が必要です。 事業費について、定期的に府内中核市や北摂各市の類似事業と比較・分析する必要があります。 委託業務の履行監視のために専門知識を有する職種の職員配置が必要です。	継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
② 公害防止対策事業	環境保全課	環境法令に基づく届出の審査や施設の立入検査等により事業活動に伴う公害を未然に防止する。遺伝子組換え施設等、病原体等取扱施設及び放射性同位体元素取扱施設の指導等は市単独で実施。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 (千円) 1,965	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業所指導は、法で定められた範囲内で、より効果的かつ効率的な手法を検討する必要があります。 事業所指導に専門知識を有する職種の職員配置が必要です。	継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
③ 施設維持管理事業	環境保全課	環境監視庁舎の樹木剪定や消防設備点検等の庁舎管理を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 (千円) 442	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	環境監視庁舎では有害物質を使用していたことから、今後の活用方法によっては、土壌汚染対策法に基づく調査等が必要です。	継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
④ 南吹田地下水汚染対策事業	環境保全課	南吹田地域に広がる地下水の汚染状況を把握するためのモニタリング評価を実施し、揚水井戸による対策を進めることで汚染拡散防止及び浄化対策を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 (千円) 149,316	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	水道水源への汚染到達防止、南吹田のまちづくりへの影響低減及び地域住民の不安解消のため事業を継続する必要があります。 JR東海道本線東側の汚染については、汚染対策工事により事業費が増大しましたが、工事が終了したことから事業費は減少し、今後の事業は持続可能と考えます。 JR東海道本線西側の汚染については、専門家の御意見を踏まえ、検討を進める必要があります。	継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑤			
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 (千円)	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■		

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑥			
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 (千円)	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■		

## 上記以外の予算事業

※ 施策番号900番、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などの評価対象外事業はこちらに記入。

事業名	所管室課	事業名	所管室課
一般事務事業	環境保全課		